

事務事業評価表（平成24年度）

Header table with columns: 事業コード (1060), 課コード (1504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget breakdown for fiscal years 2012-2015.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, citizen participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 現状と対応 (推進, 拡充, etc.), 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（平成24年度）

Header table with columns: 事業コード (1062), 課コード (1504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Table for post-evaluation with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（平成24年度）

事業コード 1064 課コード 1504 会計種別 一般会計 予算の種類 政策 経常 なし

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名 小中学校への学級支援員・通訳の配置, ②部課名 教育総務部・教育研究所
(2) 目的: 子どもの心と体の発達に応じた教育を推進するため、療育・教育システムの構築や特別支援教育の充実、学校支援体制の強化に努めるなど、教育相談・支援体制の充実を図ります。
(3) 事業内容: 特別な教育的ニーズのある児童生徒が安全・安心な学校生活を送ることができるように学級支援員を配置する。また、日本語の不自由な帰国子女及び外国人の児童生徒の学校生活を支援するために通訳を配置する。
(4) 達成目標 (期待する成果): 達成目標 (期待する成果)
(7) 事業実施上の課題と対応: 代替案検討
(8) 施行事項: 平成23年度, 平成24年度, 平成25年度, 平成26年度
(9) 財源内訳: 国庫支出金 補助率 0%, 県支出金 補助率 0%, 起債 充当率 0%, 一般財源 78,152, その他の財源 0
(10) 人件費等: 換算人数(人) 0.65, 正職員人件費 6,175, 嘱託職員報酬額 0, 臨時職員賃金額 0
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標): 1,171.21千円/人

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目: (1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性), (2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性), (3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり), (4) 環境に配慮して事業を進めているか?, (5) (1) 目標設定は適切か?, (6) (2) 事業費削減の工夫をしているか?, (7) (3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用)

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)

評価コメント 改善策及び展開方向



事務事業評価表(平成24年度)

Header table with columns: 事業コード (1065), 課コード (1504), 会計種別, 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要(PLAN)'. Includes sections for (1)事業概要, (2)目的, (3)事業内容, (4)達成目標, (7)事業実施上の課題と対応, and (8)施行事項 with a detailed budget breakdown.

2. 事業の評価(DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Summary table for post-evaluation with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向.

事務事業評価表（平成24年度）

Header table with columns: 事業コード (1066), 課コード (1504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria like necessity, participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with status options like 'ongoing', 'completed', etc.

Final summary table with columns for evaluation comments and improvement directions.



事務事業評価表（平成24年度）

Header table with columns: 事業コード (1067), 課コード (1504), 会計種別, 予算の種類 (政策, 經常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with options for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充, etc.)

Final summary table with columns for 評価コメント and 改善策及び展開方向

事務事業評価表（平成24年度）

事業コード 1069 課コード 1504 会計種別 予算の種類 政策 経常 なし

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要
(2) 目的
(3) 事業内容
(4) 達成目標 (期待する成果)
(7) 事業実施上の課題と対応
(8) 施行事項
(9) 財源内訳
(10) 人件費等
(11) 単位費用

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目: (1) 事業が今必要である理由・背景は? (2) 市が実施する必要性はあるか? (3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (4) 環境に配慮して事業を進めているか? (5) (1) 目標設定は適切か? (6) (2) 事業費削減の工夫をしているか? (7) (3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か?

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)
評価コメント 改善策及び展開方向

事務事業評価表（平成24年度）

事業コード 1070 課コード 1504 会計種別 予算の種類 政策 経常 なし

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名 基本事業 教育相談体制の充実... ②部課名 教育総務部・教育研究所...
(2) 目的: 子どもの心と体の発達に応じた教育を推進するため...
(3) 事業内容: 市内小・中学校の教職員を対象に、年1回講師を招聘し研修会を実施する。
(4) 達成目標 (期待する成果): 達成目標 (期待する成果) 研修会の内容を十分理解し、教育実践に役立てることができる。
(5) 事業実施上の課題と対応: 年1回だけの実施ではあるが、具体的なケースに基づいた研修会を行い、多くの教職員が興味をもって参加できるようにする。

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目 事前評価 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討 (拡充も含む)) 改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？ (事業の必要性)
(2) 市が実施する必要性はあるか？ (市実施の必要性)
(3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか？ (体制づくり)
(4) 環境に配慮して事業を進めているか？
(5) (1) 目標設定は適切か？
(6) (2) 事業費削減の工夫をしているか？
(7) (3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？ (目標対費用)

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)

評価コメント 改善策及び展開方向



事務事業評価表（平成24年度）

Header table with columns: 事業コード (1071), 課コード (1504), 会計種別, 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed budget breakdown.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, citizen participation, environmental consideration, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など), 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表(平成24年度)

Header table with columns: 事業コード (1072), 課コード (1504), 会計種別, 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple criteria like necessity, participation, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section for comments and future directions.

事務事業評価表（平成24年度）

Header table with columns: 事業コード (1073), 課コード (1504), 会計種別, 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including objectives, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, and cost-effectiveness.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with a table for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充).

Final summary table with columns for 評価コメント and 改善策及び展開方向.



事務事業評価表(平成24年度)

事業コード 1074 課コード 1504 会計種別 予算の種類 政策 経常 なし

1. 事業の概要(PLAN)
(1) 事業概要
(2) 目的
(3) 事業内容
(4) 達成目標(期待する成果)
(7) 事業実施上の課題と対応
(8) 施行事項
(9) 財源内訳
(10) 人件費等
(11) 単位費用

2. 事業の評価(DO+CHECK)

評価項目 事前評価 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)) 改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は?
(2) 市が実施する必要性はあるか?
参加・協働の工夫
環境への配慮
(1) 目標設定は適切か?
(2) 事業費削減の工夫をしているか?
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か?

3. 事後評価
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)

評価コメント 改善策及び展開方向

事務事業評価表(平成24年度)

Header table with columns: 事業コード (1075), 課コード (1504), 会計種別, 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Main project details including objectives, content, and financials.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 現状どおり推進, 拡充, 縮小, 結合, 休止, 廃止, 事業手法見直し, その他(事業完了など)



事務事業評価表（平成24年度）

Header table with columns: 事業コード (1076), 課コード (1504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名 (基本事業: 地域資源を生かした教育の推進, 個別事業: 副読本(社会科副読本「わたしたちの我孫子」)の改訂), ②部課名 (教育総務部・教育研究所), ③事業主体 (市), ④対象地区 (我孫子, 天王台, 湖北, 新木, 布佐, 全市), ⑤事業期間 (~), ⑥担当職員数 (1人), ⑦事業費 (5,436千円), ⑧施策の位置づけ (52202, 重点プロジェクトへの位置づけ, 重点なし)

(2) 目的: 郷土について学ぶ機会を充実するため、地域学習や環境学習、地域の事業所等との連携によるキャリア教育を実施するとともに、地域に関する資料を収集し学習に活用するふるさとカリキュラムを推進します。
(3) 事業内容: 小学校3・4年生児童を対象に地域学習を進める上で、準教科書的な役割をなす副読本について、我孫子市の環境や状況の変化にともない4年に1回改訂することにより、充実した学習ができるようにする。25年度改訂版発行に向けた本格的な編集作業を開始する。
(4) 達成目標(期待する成果): 達成目標(期待する成果)
(5) 当該(開始)年度: 社会科副読本「わたしたちの我孫子」編集委員会を構成し、内容検討し、指導計画・評価問題を作成する。25年度改訂版発行の本格的な編集作業を行う。準教科書として質を担保できる2年間の編集委託契約をする。
(6) 3年後: 次の改訂へ向けて、編集委員会を組織し、内容検討・資料収集・調査等を行い、副読本の検討・見直しをすすめる。
(7) 最終(概ね5年後): 社会科副読本「わたしたちの我孫子」編集委員会を組織し、内容検討・資料収集・調査等を行い、副読本の検討・見直しをすすめる。
(8) 事業実施上の課題と対応: 我孫子市の環境や状況の変化にともない改訂していくが、正確を期するために専門家による検閲を行う必要がある。
(9) 財源内訳: 平成23年度, 平成24年度, 平成25年度, 平成26年度
(10) 人件費等: 換算人数(人), 正職員人件費, 嘱託職員報酬額, 臨時職員賃金額

2. 事業の評価 (DO+CHECK)
(1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性): 小学校3・4年生児童を対象に地域学習をすすめる上で、準教科書的な役割を果たしている。副読本の資料とされる我孫子市の環境や施設、しくみ等の状況が年々変化している。したがって、正しい内容を理解させるために副読本の見直しと改訂作業を行い、充実した学習ができるようにする必要がある。

(2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性): ①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他
(3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか? (体制づくり): ①事業計画時に市民の参画有り ②事業実施時に市民の参画有り ③管理・運営に市民の参画有り ④市民の自主的な活動と連携している ⑤市民と共同で事業を実施 ⑥その他
(4) 環境に配慮して事業を進めているか?: □①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している □④環境負荷低減に貢献している ■⑤その他
(5) (1) 目標設定は適切か?: 現況値(a)(%) 80, 目標値(b)(%) 100
(6) (2) 事業費削減の工夫をしているか?: 事業費(c)(千円) 1,490, 事業費削減額(d)(千円) Δ525, 事業費削減率(e)(%) Δ54.4
(7) (3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用): 6.71

3. 事後評価
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)
評価コメント: 改善策及び展開方向



事務事業評価表（平成24年度）

事業コード	1077	課コード	1504	会計種別	一般会計	予算の種類	<input type="checkbox"/> 政策 <input checked="" type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業	一人ひとりの個性に応じた学習指導の推進		実施計画への位置づけ	●有 ○無		②部課名	教育総務部・教育研究所		
		個別事業	副読本（学習図鑑「ふるさと手賀沼」）の改訂								
	③事業主体	●市 ○その他（ ）		④対象地区	□我孫子 □天王台 □湖北 □新木 □布佐 ■全市						
	⑤事業期間	～		⑥担当職員数	1人（換算人数）		0.1人				
	⑦事業費（人件費含む）	総事業費	962千円		当該（開始）年度	（当初）	8,294千円（うち人件費 950千円）		（変更後）		
(2) 目的	⑧施策の位置づけ	施策コード	52202	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 ●無			
	施策目的・展開方向	郷土について学ぶ機会を充実するため、地域学習や環境学習、地域の事業所等との連携によるキャリア教育を実施するとともに、地域に関する資料を収集し学習に活用するふるさとカリキュラムを推進します。				事業目的	地域学習、環境学習、キャリア教育などを通じて、子どもたちが地域に愛着と誇りを持ち心豊かに育つよう、地域と学校がより協力し合う環境づくりを進めます。				
(3) 事業内容	内容	小・中学校の「総合的な学習の時間」の調べ学習等に本書の地域資料を活用することで、児童生徒が我孫子市の理解を深めることができるようにする。我孫子市の環境や状況の変化に伴い、4年に1回改訂することで、より充実した学習が行えるようにする。				当該年度執行計画	平成20年度に第5版改訂作業を行った。24年度は第6版改訂の年である。歴史・文化面の内容充実を目指し、編集作業を行い、改訂版を発行する。また、資料をより見やすく、活用しやすくするために判型をA判（257mm×210mm）にする。なお、第6版完成後、Pdfデータを提出させ、著作権及び版権を我孫子市に帰属させる。				
		当該年度活動結果指標	学習図鑑「ふるさと手賀沼」発行冊数	単位	冊	想定値	10,000				
(4) 達成目標（期待する成果）	達成目標（期待する成果）				指標種類	指標		単位	(5) 現況値	(6) 目標値	
当該（開始）年度	学習図鑑「ふるさと手賀沼」編集会議を開催し、資料収集・調査・写真撮影など編集作業を行い、第6版を発行する。				直接	当該年度の第6版編集作業計画のうち実施した割合		%	80	100	
3年後	学習図鑑「ふるさと手賀沼」編集会議を開催し、資料収集・調査・写真撮影などを行い、第7版に向けての編集作業を行う。				直接	当該年度の第7版編集作業計画のうち実施した割合		%	80	100	
最終（概ね5年後）	学習図鑑「ふるさと手賀沼」編集会議を開催し、資料収集・調査・写真撮影などを行い、第8版に向けての編集作業を行う。				直接	当該年度の第8版編集作業計画のうち実施した割合		%	80	100	
(7) 事業実施上の課題と対応					代替案検討	○有 ●無					
(8) 施行事項	実施内容 費用	平成23年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度			
		政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	
			第6版に向けての写真撮影、資料収集のための準備費用	15		第6版に向けての原稿完成・第一次校正・第二次校正・最終校正等「ふるさと手賀沼」改訂業務委託（CDデータ買取込み）第6版に向けての写真撮影、資料収集のための準備費用	7,329		第7版に向けての写真撮影、資料収集のための準備費用	15	
(9) 財源内訳	予算(済)額	合計		合計		合計		合計			
		国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	
		県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	
		起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	
		一般財源		15		7,344		15		15	
(10) 人件費等	事業費(予算(済)額+正職員人件費)	換算人数(人)	0.1		0.1		0.1		0.1		
		正職員人件費	950		950		950		950		
		嘱託職員報酬額	0		0		0		0		
		臨時職員賃金額	0		0		0		0		
		事業費(予算(済)額+正職員人件費)	965		8,294		965		965		
(11) 単位費用	160.83千円/回		0.83千円/冊								

2. 事業の評価 (DO+CHECK)									
評価項目	事前評価				事後評価（評価結果に応じ、改善案検討（拡充も含む））				改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は？（事業の必要性）	小学校や中学校において、理科、社会や総合的な学習の時間の中で、参考資料として活用されている。我孫子市の歴史や動植物が網羅されており、民話や伝統芸能、手賀沼の干拓などについても詳しく学ぶことができる。よって、我孫子市の状況、環境の変化に伴い、定期的に内容を検討し、新しい内容へと改訂していく必要がある。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要
	○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない（理由） □法令等で市が実施することが定められている □提供主体が市しかない □その他	<その他の内容>			○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった □市が主導で進めなければ実効性がなかった □③市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された □④市の支援が政策・施策の実現に貢献した □⑤サービス水準が確保された □⑥サービスの安定供給基盤が確保された □⑦その他	<市実施の具体的な内容・必要性の理由>			○要 ○不要
(2) 市が実施する必要性はあるか？（市実施の必要性）	●②自治体である市が推進すべきである（理由） □市が主導で進めることにより実効性が得られる □市が実施・提供することにより、良質で安定したサービスが保証される ■市が支援することにより政策・施策の目標の実現が図られる □その他				<その他の内容>				○要 ○不要
市民の参加や市民との協働を工夫しているか？（体制づくり）	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容（又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容）		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要
	●①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ○⑥その他		手賀沼の四季折々の写真や郷土芸能の写真や活動の様子等を地域で活動している方から収集し、学習図鑑に掲載している。				○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下  <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		
環境に配慮して事業を進めているか？	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要
	■①自然環境を生かしている ■②生き物と共存している ■③手賀沼を意識している ■④環境負荷低減に貢献している □⑤その他		自然編の生物の写真の充実を図り、環境教育にも役立つ資料集にする。				○①想定どおり ○②想定どおりでなかった  <想定どおりでなかった原因>		
(1) 目標設定は適切か？	現況値(a) (%)	目標値(b) (%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況		○①目標値達成 ○②目標値未達成		○要 ○不要
	80	100	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象がある場合、比較対象例における目標値（と現況値の差）と同等の水準である		実績値(f) (%)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>		
(2) 事業費削減の工夫をしているか？	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過		○要 ○不要
	事業費(c) (千円)	事業費削減額(d) (千円)	□①国・県助成制度活用 □②現行体制での対応 □③維持管理費の削減策の実施 □④民間委託	□⑤PFI等民間資本の活用 □⑥受益者負担 ■⑦その他	実績値(g) (千円)	対事業費(%) (g/c)×100	事業費の削減対策について ○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった  <想定どおり削減できなかった原因>		
	事業費削減率(%)		<削減の内容> 次回以降の改訂で編集発行委託事業費を削減するため、当該年度、版権を買い取る。版権買い取りの事業費がかかる。		<超過理由等>				
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？（目標対費用）	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下		○要 ○不要
	1.21	単位	費用単位	●①単年度の指標：目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標：(目標値-現況値)×費用単位/事業費	実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>		

3. 事後評価									
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)									

評価	評価コメント	改善策及び展開方向
----	--------	-----------

事務事業評価表（平成24年度）

Header table with columns: 事業コード (1566), 課コード (1504), 会計種別 (一般会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with a detailed budget breakdown for fiscal years 2013-2016.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Contains sub-sections for (1) 必要性, (2) 参加・協働の工夫, (3) 環境への配慮, (4) 目標設定は適切か?, (5) 効率性.

3. 事後評価

Post-evaluation section with columns: 評価項目, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a status legend at the top.